

地球温暖化対策フォーラム2010 環境と経済を考える

日時 2010年**10月21日** (木)

13:30~16:00 (受付13:00~)

場所 ホテル「ホップイン」アミング 2階オークルーム

定員 200人 (先着順)

◆ 講演

持続可能な地域づくり
～環境と経済を考える～

植田 和弘 氏 (京都大学大学院経済学研究科教授)



◆ 事例発表

家庭と企業・自治体を結ぶエコアクション
～うちエコ診断について～

飯野 博夫 氏 ((財)地球環境戦略研究機関関西研究センター主任研究員)

人類全体の問題である地球環境から身近な生活環境まで、私たちは、幅広い環境問題に直面しています。「環境」か「成長」か。従来からある対立概念を超えて、環境を保全しつつ豊かさを実現する経済とはなにか。持続可能な社会とはどのようなものか。暮らしや経済のあり方を見つめ直し、持続可能な地域づくりを考えます。

◆プログラム

- 13:00～ 開場
 13:30～ 開会挨拶等
 13:45～ 事例発表 家庭と企業・自治体を結ぶエコアクション～うちエコ診断について～
 飯野 博夫 氏
 14:30～ 講演 持続可能な地域づくり～環境と経済を考える～
 植田 和弘 氏

◆プロフィール



植田 和弘 (うえた かずひろ) 氏

香川県に生まれる。京都大学大学院経済学研究科教授、同地球環境学堂教授(両任)。経済学博士。工学博士。現在、科学研究費特定領域研究「持続可能な発展の重層的環境ガバナンス」のプロジェクトリーダーを務める。主な著書に、『環境ガバナンス叢書 全8巻』ミネルグア書房、編集代表、『環境経済学』岩波書店、『環境経済学への招待』丸善ライブラリー、『廃棄物とリサイクルの経済学』有斐閣など。近著に『温室効果ガス25%削減』昭和堂がある。



飯野 博夫 (いの ひろお) 氏

平成8年兵庫県庁入庁。入庁以来、大気課(平成8～11年度)、淡路県民局環境課(平成12～15年度)水質課(平成16～20年度)と一貫して環境問題に取り組む。平成21年4月、(財)地球環境戦略研究機関(IGES)関西研究センター主任研究員。現在は、家庭のCO₂排出の大幅削減を行う「うちエコ診断事業」や大企業と中小企業が連携してCO₂排出削減を行う「CO₂削減協力事業」について研究を行っている。

◆交通アクセス

ホテル「ホップイン」アミング 2階オークルーム
 尼崎市潮江1丁目4番1号 (TEL 06-6491-0002)
 ★JR神戸線尼崎駅北側デッキと直結



◆参加申し込み

ハガキ、FAX、電子メールでお申込みください ※定員になり次第申し込みを締め切らせていただきます
 申し込み先：尼崎市環境政策課 宛 〒660-8501【住所不要】 FAX：06-6489-6300
 Eメール：ama-kankyo-seisaku@city.amagasaki.hyogo.jp

ふりがな	-----		
お名前	企業名・団体名		
住所	〒		
TEL	FAX		